

岡本眸の夏の句

声あげて目覚むれば百合匂ふなり  
わくら葉の紅濃く人をぬかづかす  
渾身に真向へば夏美しや  
卓に組む十指もの言ふ夜の秋  
書き出しの一語堰なす夜の蟬

松岡隆子 抽